



KOTORA

# 有価証券報告書における 人的資本開示の高度化支援サービス

株式会社コトラ

# コトラ「有報における人的資本開示の高度化支援サービス」とは

有価証券報告書での人的資本開示は、今や「守りの義務」から「攻めの戦略」へと進化しつつあります。一方で、多くの企業では、その重要性を認識しつつも、開示内容は依然として他社事例を参考にした数字の羅列に留まっています。

投資家が最も知りたい「なぜその取り組みが重要で、どう企業価値に繋がるのか」という問いに、貴社は明確に答えられているでしょうか？

コトラは人的資本開示のプロフェッショナルとして、貴社の有価証券報告書を、“形式的な報告書”から“戦略的対話の武器”へと変革します。

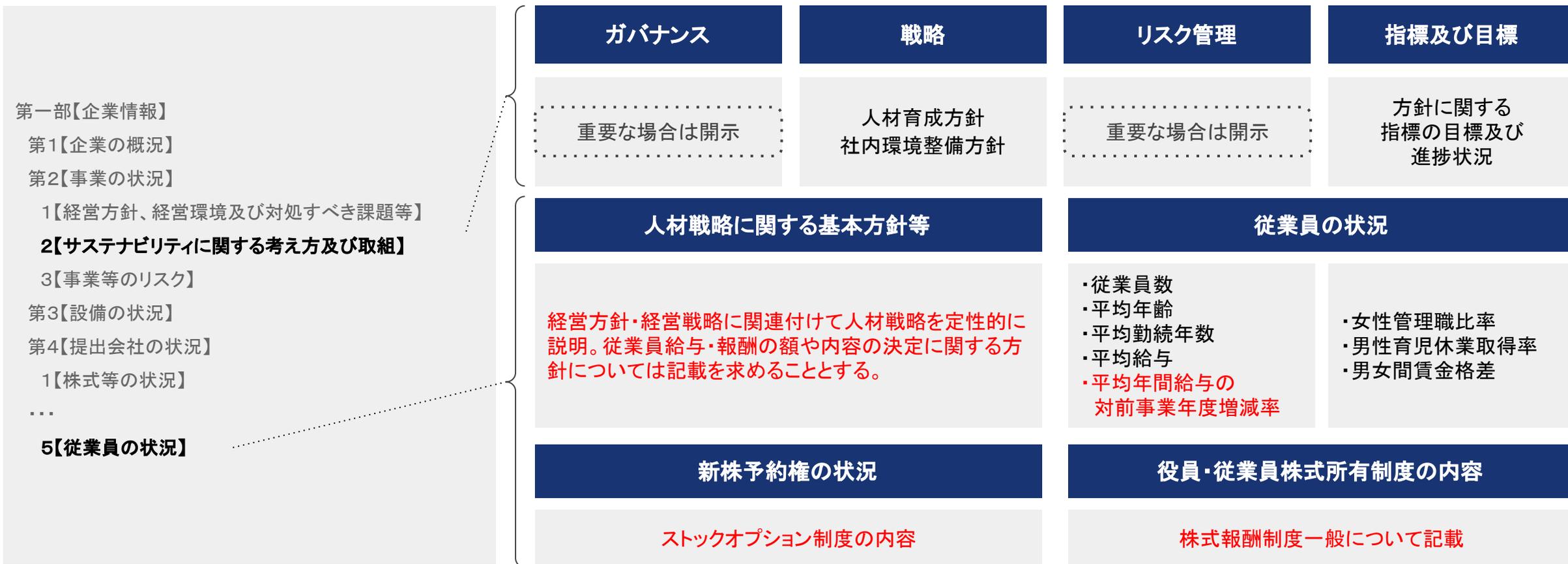


1

## 有価証券報告書における人的資本開示

# 有価証券報告書における人的資本開示の制度改訂

2025年11月に内閣府令改正(案)が公表。パブリックコメントを経て、2026年3月期より以下制度に改訂される見込みです。

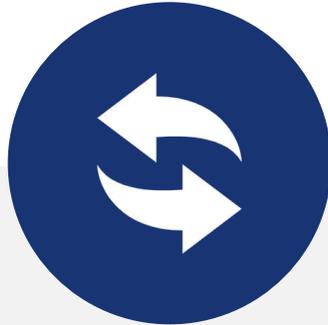


金融庁「サステナビリティ情報の記載欄の新設等の改正について」第1回 金融審議会ディスクロージャーワーキング・グループ 事務局説明資料」よりコトラ作成



# 投資家の評価ポイント

投資家は、(1)経営戦略と人材戦略の連動性と、(2)目標に対する現状のギャップと対策、(3)人的資本投資と財務指標の関連性を開示することを求めています。今後は、この三点を満たす企業とそうでない企業との間で、企業評価に決定的な差がつくことが想定されます。



**経営戦略、人材戦略、人事戦略、  
人事施策、KPIの連動を示すこと**

投資家やステークホルダーは、人的資本が「企業の成長戦略と連動しているか」に注目しています。単なる施策の羅列ではなく、戦略的な整合性を明確にすることが求められます。



**KPIの目標(To-be)と現状(As-is)の  
差分に対する対策を示すこと**

投資家やステークホルダーは、単なる理想論ではなく、「今の状態と目標の間にどのような差があり、それをどう埋めるのか？」に注目しています。



**人的資本投資と財務指標、  
企業価値との関係性を示すこと**

投資家やステークホルダーは、「人的資本投資が、最終的にどのような企業価値向上につながるのか？」に注目しています。

金融庁「記述情報の開示の好事例集 2025」を参考にコトラ作成



## ② コトラの人的資本開示高度化支援サービス

# コトラの人的資本開示高度化支援サービス

実務に精通したコンサルタントが、ストーリー構築からKPI体系の設計、開示コンテンツの作成まで、企業の状況に合わせた最適なアプローチで開示の高度化をご支援します。



## 現状分析から開示まで一貫して支援できる実務設計力

- 中期経営計画・人材戦略・人事施策を精緻に読み解き、課題抽出まで一貫して支援可能
- 「開示ストーリー→KPIマップ→インパクトパス→開示」という国際基準に沿った体系構築が可能
- 財務KPI・人的資本KPIの関連性分析にも対応し、戦略との整合性を担保



## 国内外のKPI・フレームワークへの専門性

- ISO 30414、欧州ESRS、ISSB など最新トレンドを踏まえたKPI設計が可能
- KPIの定義・算定式・測定ロジックまで具体的に設計
- 人的資本インパクトパスの作成で、投資家の視点に耐える開示を実現



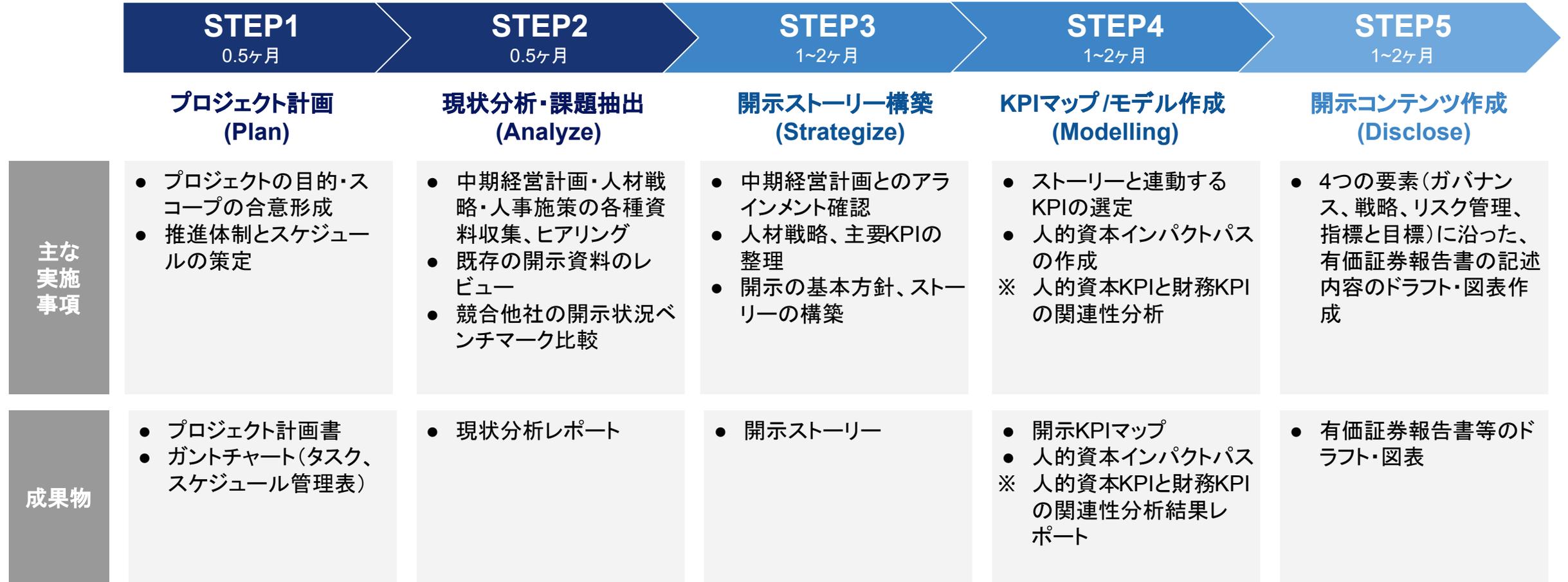
## 豊富な知見と実績に基づく高品質なドキュメンテーション

- 有価証券報告書、統合報告書、人的資本レポート、社内説明資料まで幅広い媒体で支援実績
- 経営層説明用の原稿・図版のドラフト作成など、実務でそのまま使える成果物を提供
- コラム発信・寄稿・セミナー登壇など、多数のアウトプットを通じて最新動向を蓄積



# コト라의人的資本開示高度化支援サービス

専門的な知見をもとに、現状分析から開示ストーリーの構築、KPIマップ・人的資本インパクトパスから開示コンテンツの作成まで、一気通貫でご支援いたします。



※ はオプションサービス





3

実績

# 人的資本開示支援実績

以下の支援実績がございます。各プロジェクトとも、「開示」のみの支援ではなく、現状分析から開示ストーリーの構築、KPIマップから開示コンテンツの作成まで、一気通貫でご支援してまいりました。

企業名	業種	上場区分	媒体	備考
非公開	建設業	東証プライム	有価証券報告書	
非公開	卸売業	東証スタンダード	有価証券報告書	
非公開	その他金融業	東証プライム	統合報告書	
コンフォートジャパン様	卸売業	非上場	人的資本レポート	ISO 30414認証取得
コンクリートコーリング様	建設業	非上場	人的資本レポート	ISO 30414認証取得
医療法人mirai様	サービス業	非上場	人的資本レポート	
武蔵野	サービス業	非上場	人的資本レポート	ISO 30414認証取得
非公開	サービス業	東証プライム	社内説明資料	
非公開	卸売業	非上場	社内説明資料	
非公開	サービス業	非上場	社内説明資料	



# ご参考:コラム・寄稿・セミナーなど

専門性を活かして、コラムの発信や寄稿、セミナーでの講演も多数実施しております。



[コトラ人的資本コンサルティングコラム](#)

## 世界標準のトレンド把握に資する ISO30414改訂案にみる 人的資本開示の今後の実務動向

●ISO (国際標準化機構)は、2018年に発行したISO30414の有効性を認め、継続改訂作業を行っており、2025年前半に改訂版のISO30414の発行が予定されている。  
●現行版と比較し、項目数や範囲が拡大されるとともに、日本を含めた世界的な人的資本のトレンドを意識した内容の追加や修正が行われている。  
●最新の世界標準のトレンドを把握することで、企業は今後必要な人的資本経営への対応に効果的に着手することができ、持続的な企業価値向上につなげることができる。

(株)コトラ  
杉江 幸一郎  
副コトラ  
蘇木 亮太

[中央経済社「旬刊経理情報2025年1月1日号」](#)

企業価値につなげる定性 x 定量的両面アプローチ  
**今こそ取り組むべき 人的資本経営**  
8月27日(火)  
14:00-15:00 オンライン開催

セミナー登場

有報における人的資本開示のポイントと好事例  
～人的資本開示を中心に解説～非財務開示を巡るグローバルな動向

日時: 2024年7月26日(金)15:30-17:00  
開催: 東京(オンライン開催あり)  
主催: 日本IPO実務検定協会

SSBJ公開草案と人的資本開示  
Online Event | 参加費無料  
7/16 (水) 15:00-16:00

KOTORA x rechroma

【終了】サステナブル・ラボ様とセミナーを共催しました

企業価値につなげる定性 x 定量的両面アプローチ:今こそ取り組むべき 人的資本経営

【終了】日本IPO実務検定協会主催のセミナーに登壇しました (2024/7/26)

「有報における人的資本開示のポイントと好事例」& 「～人的資本開示を中心に解説～非財務開示を巡るグローバルな動向の紹介」

【終了】リクroma様とセミナーを共催しました(2024/07/16)

SSBJ公開草案と人的資本開示-企業価値を高める有報の好事例紹介-

[コトラ人的資本コンサルティングセミナー](#)



4

ご料金

# ご料金

お取組み状況やご要望に合わせて柔軟に調整させていただけるよう、複数のプランをご用意しております。まずはお気軽にご相談ください。

## フルサポートプラン

プロジェクトの全工程をコトラが伴走・推進する、最も包括的なプランです。  
リソースが限られている、あるいはハイレベルな開示を実現したい企業様に最適です。

4,000,000円~

STEP1~STEP5(現状分析・課題抽出、開示ストーリー構築、KPIマップ&モデル作成、開示コンテンツ作成)までフルサポート

## カスタムプラン

必要なステップを切り出してご支援するプランです。「競合と比較した水準感を確認したい」「戦略ストーリーを壁打ちしたい」といったニーズに柔軟にお応えします。

1,000,000円~

STEP1~STEP5(現状分析・課題抽出、開示ストーリー構築、KPIマップ&モデル作成、開示コンテンツ作成)のうち、お客様のご要望に合わせてカスタム

## アドバイザープラン

コトラがアドバイザーとしてサポートするプランです。要所で客観的な意見やノウハウを取り入れたい場合に最適です。

## ご相談

定例ミーティング、メール等でのQ&A対応、成果物レビュー、各種情報提供を実施

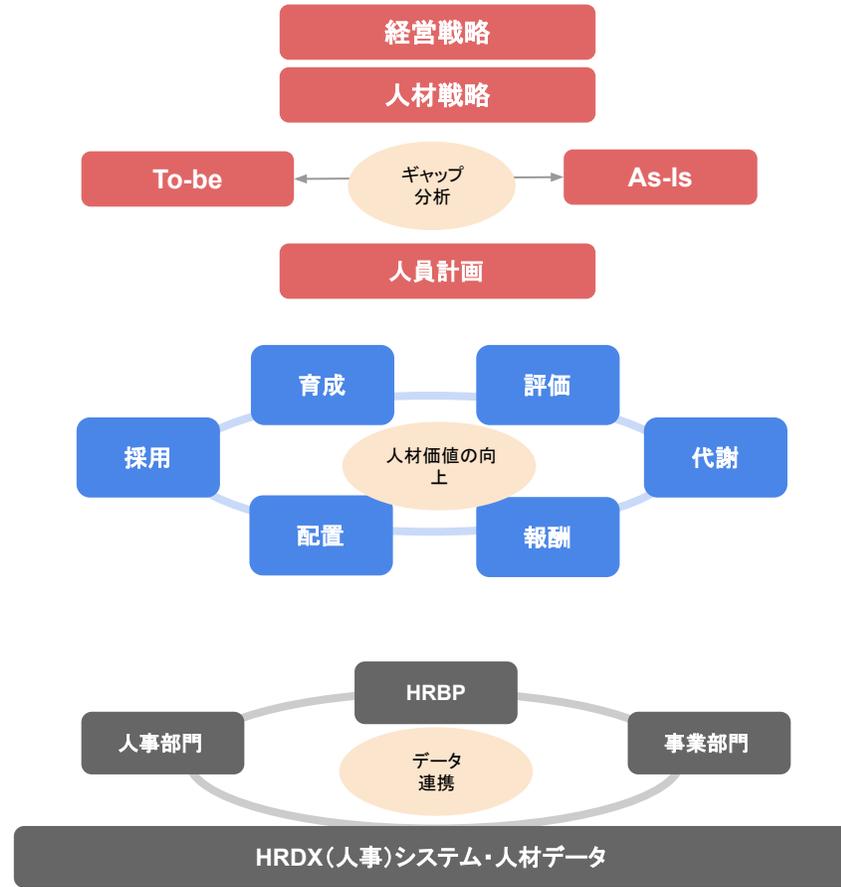


5

コトラの人的資本経営・開示支援サービス

# サービス全体像

開示水準の高度化支援だけでなく、経営戦略と連動した人材戦略の策定(動的な人材ポートフォリオの構築)から、採用、育成といった人材マネジメントの領域まで、一気通貫してご支援しております。



経営戦略・人材戦略に基づき、あるべき姿(To-Be)と現状(As-Is)のギャップを分析し、要員計画(実現手法も含む)を策定する

内発的動機づけの意識を醸成し、自律的に成長する組織を作ること、組織のアウトプット、生産性の向上を実現する

全ての人事データを連携させたスキルベースのHRシステムと運用体制により、統合的に動的な人材ポートフォリオと人材マネジメントを実現



# 実績:スキルベースの人材ポートフォリオ構築支援

事業ポートフォリオの転換を促進するためにスキルベースの配置を実現すること、また、スキル開発を通じた従業員の主体性を高めることを主な目的として、プロジェクトを実施いたしました。

- **業種:** 建設業
- **市場区分:** プライム
- **従業員数:** 約3,500名
- **課題:**
  - 事業ポートフォリオを数年がかりで大幅に転換。既存領域から新規領域への人材流動が急務。
  - 従業員の業務やキャリアに対する自律性が低い。
- **取組状況:** 社内大学の設立・プログラムの拡充、新規領域に必要なハードスキル(業務スキル)の定義

## 提供サービス

- 新規事業領域のジョブ定義、必要なソフトスキル、価値観の定義
- 新規事業領域のスキルタクソミー作成(既存のハードスキルに、新規でソフトスキル、価値観を追加)
- スキル評価の実施、スキルギャップの可視化
- スキルギャップを埋めるための施策の立案、実施

## 効果

- 新規事業領域に必要なソフトスキル、価値観を定義することで、人材教育、採用、配置の精度と効率が向上
- 従業員の、業務に対する役割理解度の向上、キャリア自律度の向上、エンゲージメント向上



# 実績:エンゲージメント向上支援

エンゲージメントサーベイの設問設計から従業員データの整形、サーベイの配信回収、結果分析、課題の可視化、施策の立案・実施まで一気通貫して支援を実施いたしました。

- **業種:** 情報・通信業
- **市場区分:** プライム
- **従業員数:** 約1,000名
- **課題:** エンゲージメントサーベイは実施しているが、分析が不十分で改善サイクルを回せていない

## 提供サービス

- 中期経営計画、人材戦略、経営層・マネージャーへのインタビューに基づくサーベイ設問の再設計
- マネージャー向け、一般従業員向け説明資料の作成
- 従業員データの収集、データ整形、サーベイツールへのインポート
- サーベイ配信設定、結果回収
- サーベイ結果の分析、課題の可視化
- 施策の立案、実施
- 人事部門向けマニュアルの作成

## 効果

- 経営／人事: 優先課題と施策の立案、実施のPDCAサイクルを回せるように。また、人的資本への投資対効果の計測も可能に。
  - マネージャー: 優先的に対応すべき課題と打ち手が提示され、改善施策へのリソース配分と効果的な実施が可能に。
  - メンバー: 課題感の大きかった項目への打ち手が実施され、エンゲージメントが向上。
- 6ヶ月後のパルスサーベイにおいて、マネージャーのエンゲージメント総合スコアが3ポイント、メンバーの「マネージャーへの信頼」スコアが5ポイント向上



# 実績: ISO 30414認証取得／人的資本レポート作成

ISO 30414の規格理解からデータ算出、社内の体制整備、People Fact Book(人的資本レポート)製作、ISO 30414認証取得に至るまで、一貫通貫して伴走させていただきました。

- **業種:** 建設業
- **市場区分:** 非上場
- **従業員数:** 約100名
- **目的:**
  - ISO 30414をフレームワークとして参照し、自社の組織人事の課題を可視化、対策すること
  - この一連の取り組みを「人的資本レポート」として開示し、採用ブランディングにつなげること

## 提供サービス

- ISO 30414規格、認証審査の説明
- ISO 30414指標算出にかかる支援
- データマネジメント、KPIマネジメント、改善施策の企画・実施にかかる支援
- ISO 30414認証審査にかかる支援
- People Fact Book(人的資本レポート)製作にかかる支援

## 効果

- ISO 30414をフレームワークとして、採用、教育、配置、後継者育成、コストなど、組織人事の課題が明らかに。
- ISO 30414認証を取得、業界初の事例となり、ビジネス紙や業界新聞等からの取材が多数。企業ブランディングにも寄与。
- ISO 30414指標データや取り組みを人的資本レポートとして製作して公表することで、自社の従業員や、求職者からの自社の理解度やエンゲージメントが向上。



# メンバー紹介

人的資本経営に精通したメンバーがご支援いたします。  
業界や業務を深く理解した人材が多い点がサービスの強みにつながっています。



**林 洋之**  
常務執行役員

一橋大学経済学部卒。三菱銀行入行後、三菱 UFJフィナンシャルグループ常務執行役員、三菱UFJモルガン・スタンレー証券常務執行役員、ソニーファイナンシャルグループ上席執行役員等を経てコトラに入社。常務執行役員を務める。



**杉江 幸一郎**  
ディレクター

東京大学経済学部経営学科卒。大手メーカー、通信事業者、IT企業など上場事業会社にて経営戦略、事業企画、新規事業立ち上げ等の責任者を歴任。上場企業の取締役、CISOおよびISO事務局を担当。コトラでは、人的資本経営のコンサルティングに従事。ISO30414リードコンサルタント。ESG情報開示研究会、人的資本経営コンソーシアム、地方創生 SDGs官民連携プラットフォーム会員。



**大西 裕也**  
コンサルタント

神戸大学大学院経済学研究科卒。教育経済学を専攻。  
コトラでは、ISO30414認証取得支援及び人的資本開示動向のリサーチ、人事データ分析・レポート作成等に従事。  
ISO30414リードコンサルタント。DX推進パスポート(G検定、データサイエンティスト検定、ITパスポート)、一種外務員資格取得者。



# 会社概要

会社名	株式会社コトラ
本社所在地	東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森JPタワー 11F
TEL	03-6277-7050
URL	<a href="https://www.kotora.co.jp/">https://www.kotora.co.jp/</a>
代表者	大西利佳子
資本金	1億円
設立年月日	2002年10月4日
従業員数	88名(コンサルタント 55名) (2025/04/01現在)

## 【認証・許認可】

許可番号  
人材紹介: 13-ユ-010833 人材派遣: 派 13-011201  
プライバシーマーク  
登録番号: 第17003183号  
認定日: 平成30年1月9日  
認定機関: 一般財団法人日本情報経済社会推進協会 (JIPDEC)  
職業紹介優良事業者認定  
認定番号: 2102007(03)  
認定日: 2022年3月31日

## 【所属団体】

一般社団法人 日本経済団体連合会  
一般社団法人 日本人材紹介事業協会  
一般社団法人 日本プライベート・エクイティ協会  
一般社団法人 日本ベンチャーキャピタル協会  
一般社団法人 ESG情報開示研究会  
一般社団法人 新経済連盟  
地方創生SDGs官民連携プラットフォーム会員  
人的資本経営コンソーシアム



## 人的資本経営品質 2024

コトラは、人的資本経営・開示の取り組みが高水準で実践されている企業として、「人的資本調査2023」「人的資本調査2024」で最上位の「ゴールド」認定を受けています。

### 「ゴールド」認定企業(17社)

アフラック生命保険、稲畑産業、エーザイ、SCSK、NECソリューションイノベータ、オービック、コトラ、サントリーホールディングス、シスメックス、SHIFT、中外製薬、ディップ、日清食品ホールディングス、日東電工、富士ソフト、三菱 UFJ フィナンシャル・グループ、リンクアンドモチベーション



# お問い合わせ

## 株式会社コトラ

東京都港区麻布台 1-3-1  
麻布台ヒルズ森JPタワー 11F

お問い合わせ・申し込み



 **03-6277-7050**

 **info@katora.jp**

 **www.katora.co.jp**



人的資本 コンサルティング

